

令和2年度

深川市の予算の概要

目次

- 令和2年度
深川市各会計予算前年度対比表【1P】
- 令和2年度
深川市一般会計歳入歳出予算【2P】
- 深川市の財政状況【4P】
(主要財源、地方債、基金)
- 令和2年度の新たな予算付け及び重点事業8つの取り組み【5P】
 - ① 新庁舎建設事業の推進
 - ② 公私連携型保育所の運営(教育・保育給付事業)及び子育て支援センターの運営
 - ③ 妊娠・出産応援交付金事業(コウノトリ応援プラン)の拡充
 - ④ 高機能消防指令センターなどの更新
 - ⑤ 深川市立高等看護学院の新築
 - ⑥ 森林環境譲与税を活用した森林整備促進事業の実施
 - ⑦ エフパシオトレーニング室オープン
 - ⑧ ふるさと同窓会応援事業

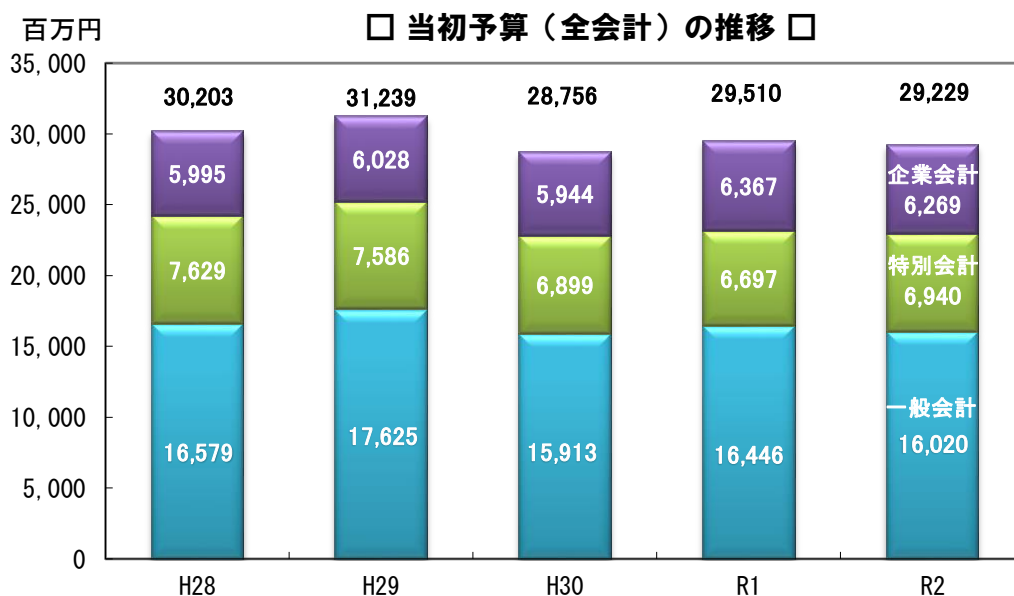


令和2年度 深川市各会計予算前年度対比表

(単位：千円・%)

会 計 別		本年度予算額 A	前年度予算額 (当初) B	増 減 額 (A - B) C	増 減 率 (C / B)
一 般 会 計		16,020,000	16,446,000	△ 426,000	△ 2.6
特 別 会 計	介護保険	2,308,000	2,307,000	1,000	0.0
	国民健康保険	3,107,000	3,072,000	35,000	1.1
	後期高齢者医療	396,400	394,400	2,000	0.5
	農業集落排水	177,000	172,600	4,400	2.5
	下水道	951,700	751,300	200,400	26.7
	小 計	6,940,100	6,697,300	242,800	3.6
企 業 会 計	水道	868,200	818,300	49,900	6.1
	病院	5,400,417	5,548,093	△ 147,676	△ 2.7
	小 計	6,268,617	6,366,393	△ 97,776	△ 1.5
合 計		29,228,717	29,509,693	△ 280,976	△ 1.0

※企業会計予算は<収益的収入と支出>と<資本的収入と支出>のそれぞれ多い方を加算したものです。



令和2年度 深川市一般会計歳入歳出予算

【歳入】

(単位：千円・%)

区 分 款 別	令和2年度		令和元年度		当初予算の比較	
	予 算 額 A	構 成 比	予 算 額 B	構 成 比	増 減 額 (A-B) C	増 減 率 C/B
1. 市税	2,155,340	13.5	2,202,364	13.4	△ 47,024	△ 2.1
2. 地方譲与税	238,552	1.5	218,000	1.3	20,552	9.4
3. 利子割交付金	2,700	0.0	3,000	0.0	△ 300	△ 10.0
4. 配当割交付金	4,700	0.0	4,000	0.0	700	17.5
5. 株式等譲渡所得割交付金	2,600	0.0	2,500	0.0	100	4.0
6. 法人事業税交付金	10,000	0.1	0	0.0	10,000	皆増
7. 地方消費税交付金	500,000	3.1	450,000	2.7	50,000	11.1
8. ゴルフ場利用税交付金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
9. 環境性能割交付金	18,000	0.1	19,000	0.1	△ 1,000	△ 5.3
10. 地方特例交付金	12,400	0.1	8,800	0.1	3,600	40.9
11. 地方交付税	6,665,000	41.6	6,910,000	42.0	△ 245,000	△ 3.5
12. 交通安全対策特別交付金	2,800	0.0	3,000	0.0	△ 200	△ 6.7
13. 分担金及び負担金	123,518	0.8	152,879	0.9	△ 29,361	△ 19.2
14. 使用料及び手数料	251,991	1.6	286,750	1.8	△ 34,759	△ 12.1
15. 国庫支出金	1,695,221	10.6	1,576,179	9.6	119,042	7.6
16. 道支出金	1,242,047	7.7	1,194,256	7.3	47,791	4.0
17. 財産収入	38,625	0.2	49,238	0.3	△ 10,613	△ 21.6
18. 寄附金	356,202	2.2	321,703	2.0	34,499	10.7
19. 繰入金	218,037	1.4	243,650	1.5	△ 25,613	△ 10.5
20. 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
21. 諸収入	715,466	4.5	726,280	4.4	△ 10,814	△ 1.5
22. 市債	1,765,800	11.0	2,049,400	12.5	△ 283,600	△ 13.8
自動車取得税交付金	0	0.0	24,000	0.1	△ 24,000	皆減
歳入合計	16,020,000	100.0	16,446,000	100.0	△ 426,000	△ 2.6

【歳出】

(単位：千円・%)

区分 款別	令和2年度		令和元年度		当初予算の比較	
	予算額 A	構成比	予算額 B	構成比	増減額 (A-B) C	増減率 C/B
1. 議会費	110,306	0.7	120,532	0.7	△ 10,226	△ 8.5
2. 総務費	555,737	3.5	724,482	4.4	△ 168,745	△ 23.3
3. 民生費	3,133,417	19.6	3,606,096	21.9	△ 472,679	△ 13.1
4. 衛生費	2,362,878	14.7	1,982,735	12.1	380,143	19.2
5. 労働費	20,640	0.1	21,382	0.1	△ 742	△ 3.5
6. 農林水産業費	1,422,314	8.9	1,407,662	8.6	14,652	1.0
7. 商工費	683,265	4.3	449,966	2.7	233,299	51.8
8. 土木費	1,741,924	10.9	1,707,243	10.4	34,681	2.0
9. 消防費	661,343	4.1	506,504	3.1	154,839	30.6
10. 教育費	1,065,007	6.6	1,148,120	7.0	△ 83,113	△ 7.2
11. 災害復旧費	2,108	0.0	1,621	0.0	487	30.0
12. 公債費	2,130,002	13.3	2,554,488	15.5	△ 424,486	△ 16.6
13. 諸支出金	31,920	0.2	4,771	0.0	27,149	569.0
14. 職員費	2,089,139	13.0	2,200,398	13.4	△ 111,259	△ 5.1
15. 予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
歳出合計	16,020,000	100.0	16,446,000	100.0	△ 426,000	△ 2.6

深川市の財政状況(主要財源、地方債、基金)

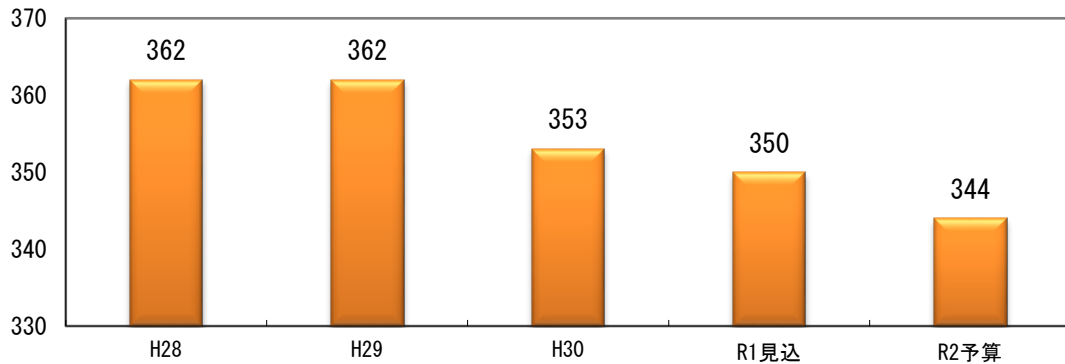
1. 令和2年度一般会計予算と主要財源

(単位：百万円)

区 分		本年度予算	前年度予算	増減額	増減率
一般会計予算総額		16,020	16,446	△ 426	△2.6%
主要財源	市税	2,155	2,202	△ 47	△2.1%
	うち市民税	944	983	△ 39	△4.0%
	うち固定資産税・都市計画税	952	952	0	0.0%
	地方交付税	6,665	6,910	△ 245	△3.5%
	普通交付税	5,925	6,160	△ 235	△3.8%
	特別交付税	740	750	△ 10	△1.3%
	国庫支出金	1,695	1,576	119	7.6%
	道支出金	1,242	1,194	48	4.0%
	市債	1,766	2,049	△ 283	△13.8%
	うち過疎債(ハード・ソフト)	1,107	1,475	△ 368	△24.9%
うち臨時財政対策債	270	321	△ 51	△15.9%	

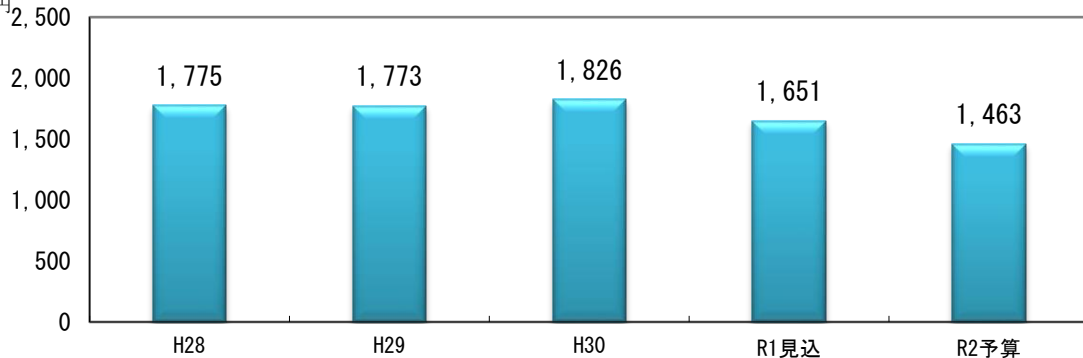
2. 地方債残高(全会計)

億円



3. 基金残高 (特別会計基金、土地開発基金、育英基金を除く)

百万円



令和2年度新たな予算付け
及び重点事業 8つの取り組み

新庁舎建設事業の推進



予算額 108,248 千円

新庁舎の建設に係る基本設計及び実施設計等を実施します。

公私連携型保育所の運営
(教育・保育給付事業)及び
子育て支援センターの運営



予算額 160,298 千円

保育・子育て支援環境の充実のため新たに整備した公私連携型保育所及び子育て支援センターの運営を開始します。

妊娠・出産応援交付金事業
(コウノトリ応援プラン)の拡充



予算額 20,404 千円

健やかな妊娠と出産をむかえ、安心して子育てができるように応援することを目的に交付金事業を拡充します。

高機能消防指令センター
などの更新



予算額 224,010 千円

救急車2台中1台を更新及び高機能指令センターを更新します。
消防団の救助資機材を購入します。

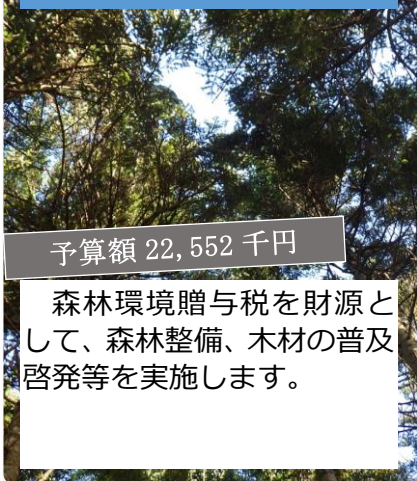
深川市立高等看護学院の
新築



予算額 364,000 千円

高等看護学院の新築工事(建設工事2年次の1)を実施します。

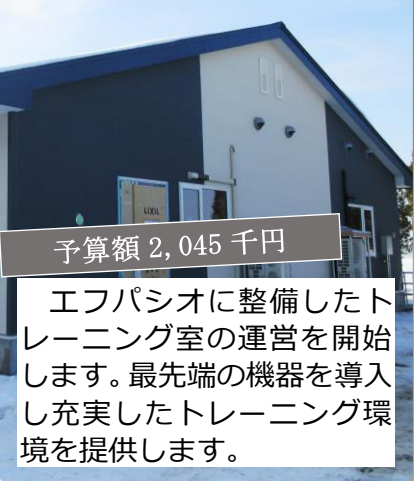
森林環境譲与税を活用した
森林整備促進事業の実施



予算額 22,552 千円

森林環境贈与税を財源として、森林整備、木材の普及啓発等を実施します。

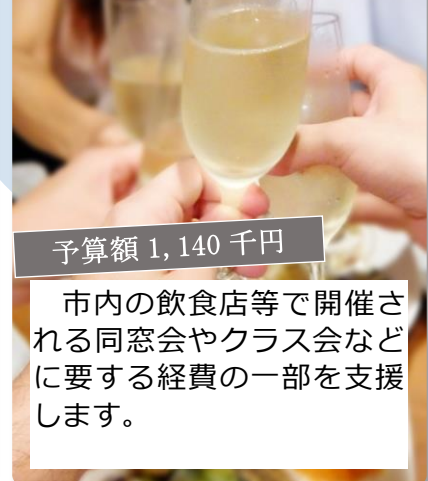
エフパシオ
トレーニング室オープン



予算額 2,045 千円

エフパシオに整備したトレーニング室の運営を開始します。最先端の機器を導入し充実したトレーニング環境を提供します。

ふるさと同窓会応援事業
の実施



予算額 1,140 千円

市内の飲食店等で開催される同窓会やクラス会などに要する経費の一部を支援します。

新庁舎建設事業の推進

令和2年度予算説明資料

深川市 企画総務部 総務課 庁舎建設推進

深川市庁舎は、老朽化や耐震性能の不足など多くの課題を抱えていることから、市民で構成する庁舎整備検討会議や市議会庁舎整備特別委員会での議論をはじめ、市民説明会やアンケート調査等による意見を踏まえ、令和元年11月に「深川市新庁舎建設基本計画」を策定し、現庁舎敷地に新たな庁舎を建設することになりました。令和2年度は新庁舎建設に向けた基本設計及び実施設計等に取り組みます。



主な経過(令和元年度)

令和元年5月31日

深川市庁舎整備の検討に向けた諸課題の策定

令和元年6月～10月

深川市庁舎整備検討会議での検討(市民20人)

令和元年7月～11月

深川市議会庁舎整備特別委員会での調査

令和元年7月

市民アンケートの実施

令和元年10月11日

深川市庁舎整備検討会議からの意見

令和元年10月17日～11月15日

基本計画(案)のパブリックコメント実施

令和元年10月29日～10月31日

市民説明会の開催(市内5カ所)

令和元年11月27日

深川市新庁舎建設基本計画の策定

令和2年度 予算概要

令和2年度予算額 108,248千円

(内訳)

- 基本設計・実施設計業務委託(2年目) 93,000千円
※設計期間: 令和2年3月～令和3年6月
- 庁舎周辺施設解体工事等 10,800千円
- その他(各種業務委託、各種会議開催、事務経費等) 4,448千円

スケジュール(見込み)

R2	基本設計 実施設計
R3	
R4	建設工事
R5	
R6・7	解体・ 外構工事

新庁舎建設基本計画の概要

■新庁舎の在り方

災害対応の拠点機能の強化を念頭に、現庁舎の課題解決や市民の利便性・快適性の向上、効率的な行政運営等が図れる庁舎を目指します。その一方で、華美にわたらないコンパクトな庁舎となるよう検討し、整備費用の抑制に努めます。

■新庁舎建設の基本方針

- ①市民に親しまれ利用しやすい庁舎
- ②市民の安心安全を守る災害に強い庁舎
- ③人と環境に優しい庁舎
- ④効率的で安全な庁舎

■建設位置

現庁舎敷地内に建設し、現庁舎の「北側」または「南側」に配置します。(配置は設計の中で最善な位置を選択します)

■新庁舎面積

延床面積 約 6,200 m²(現庁舎面積と国基準で算定した面積の平均)を基準とし、その範囲で機能的でコンパクトな庁舎を目指します。

■概算事業費

42.3億円～48.5億円(見込み)
(市町村役場機能緊急保全事業等を活用)

公私連携型保育所の運営(教育・保育給付事業) 及び 子育て支援センターの運営

予算額 160,298 千円

令和2年度予算説明資料

深川市 市民福祉部

社会福祉課 子育て支援推進室

○事業概要

施設の老朽化により改築整備を行っていた保育施設が、機能を拡充した子育て支援センターを併設し「子ども・子育て支援施設」として本年4月から運営を開始します。

新たな保育施設は、市と運営法人が相互連携し運営する「公私連携型保育所」の運営形式とし、納内保育園も同様の運営体制となります。

子育て支援センターは、施設の2階に相談室や専用の事業ホール、子育て中の親子がいつでも利用できる「乳幼児向け遊戯施設・あみあみ」を整備し、保育所利用者を含め多くの子育て中の親子の相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる拠点として事業を展開していきます。



○子育て支援センターの主な事業

- ◆子育て相談 電話・来園・訪問相談、身体測定
 - ◆子育て支援活動 なかよし広場(各種)
《拡充》赤ちゃん広場、双子の広場、孫の広場
 - ◆子育て講座
 - ◆子育て情報の提供
 - ◆育児サークル育成支援《一部拡充》
 - ◆子育てサポート・ふかがわ(事務局)
 - ◆病児・病後児保育
 - ◆関係機関との連携による子育て支援
(保健師、療育センター、主任児童委員、子育てサロン等)
- ☆既存事業についても支援(実施)内容を拡充して実施を予定

○予算の内訳

《公私連携型保育所の運営》 149,185 千円
(教育・保育給付事業 652,627 千円のうち)

- ◆新中央保育園 100,881 千円
- ◆納内保育園 48,304 千円

《子育て支援センターの運営》

- ◆事業関係費 11,113 千円

○新施設(子ども・子育て支援施設)の概要

- ◆構造 鉄筋コンクリート造2階建
- ◆1階 新中央保育園(約999㎡)
(保育室5、遊戯室、相談室ほか)
- ◆2階 子育て支援センター(約445㎡)
設備 乳幼児向け遊戯施設「あみあみ」;
遊戯ホール、多用途トイレ、授乳室
事業用ホール;子育て支援事業開催
管理諸室;事務室、相談室
- ◆開園時間
新中央保育園;7:30~18:45
子育て支援センター;8:45~17:15
(土曜、日曜、祝日、年末年始は閉園)
乳幼児向け遊戯施設「あみあみ」;
10:00~16:00(年末年始は閉園)



妊娠・出産応援交付金事業（コウノトリ応援プラン）の拡充

令和2年度予算額 20,404 千円



令和元年度から妊娠届出をした妊婦の方へ妊娠・出産応援交付金として136,000円を交付していましたが、令和2年度からはさらに第2子、第3子以降の応援交付金を**増額**します。これからお子さんを生み育てようとする妊婦さんが、健やかな妊娠と出産をむかえ、安心して子育てができる環境づくりを一層推進します。

交付までの流れ

健康推進係へ妊娠の届出

母子健康手帳交付

妊婦健診受診後、健康推進係の窓口で交付申請の手続きを実施

交付

【妊娠・出産応援分】**2子目以降拡充**

第1子	100,000円
第2子	200,000円
第3子以降	300,000円

【妊産婦健診支援分】

(受診時の交通費相当分)
36,000円

【合計】

第1子	136,000円
第2子	236,000円
第3子以降	336,000円



- 他市町村から転入された妊婦の方には、出産までの妊産婦健診の回数に応じた妊産婦健診支援分と妊娠・出産応援分を交付（ただし住所を有してから3か月後）します。
- 交付を受けた方で出産前に市外へ転出する方には交付金の返還を求める場合があります。

高機能消防指令センターなどの更新

令和2年度事業費 224,010千円

○ 高機能消防指令センターの更新

現在の消防指令システムは、導入から10年が経過しており、機器の不具合を回避するため更新することになりました。

今回の更新では、多様化する119番通報に対応するため、聴覚・言語に障がいがある方がスマートフォンや携帯端末から緊急通報ができる「NET119緊急通報システム」や、携帯電話や固定電話から119番通報した場合に通報者の位置情報が通知される「統合型位置情報システム」が新たに導入されます。また、洪水による浸水対策のため、これまで消防庁舎の1階にあった情報通信室を2階へ移設します。

本システムは、現行より効率的で操作性に優れていることから、迅速かつ的確で災害に強い消防体制が図られるものと考えています。

事業費 181,458千円（市負担額 131,400千円）



○ 高規格救急自動車への更新

現在、消防署に2台ある救急自動車のうち、1台は導入から15年が経過し、近年旭川など市外へ傷病者を搬送することが増え、傷みが著しく進んだことから更新するものです。

更新する救急自動車は、救急救命士が高度な応急処置ができる「高規格救急自動車」で、さらなる救命率の向上を目指します。

なお、納車後は緊急消防援助隊へ登録し、要請があれば全国各地で活動します。

事業費 37,161千円
（市負担額 18,000千円）



○ 消防団救助資機材の整備

近年全国各地で大きな災害が発生し、消防団員も火災活動だけでなく、救助活動にもあたっています。消防団のより効果的な救助活動を図るため、救助資機材の整備を図るものです。

今回整備する資機材は、チェーンソー、エンジンカッター、油圧切断機などです。

事業費 5,391千円



深川市立高等看護学院の新築

【事業期間:令和元年度～令和3年度】

令和2年度予算額 364,000千円



●目的

深川市立高等看護学院は、北空知の中核病院である深川市立病院の看護師の安定的な確保に欠かすことの出来ない3年制の看護師養成所ではありますが、建築後48年が経過し相当の老朽化と耐震構造化未対応の教育施設であることから、学生の安全性の確保や修学環境の整備を図ることにより、今後安定した学生の確保を行うために新築します。

●事業費（見込） 合計 953,824 千円

【令和元年度予算額（3月補正予定） 13,024 千円】

- ・基本実施設計委託料 13,024 千円（一部、令和2年度へ繰越）

【令和2年度予算額 364,000 千円】

- ・建設工事 364,000 千円

【令和3年度予算額（見込） 576,800 千円】

- ・建設工事 546,800 千円（債務負担行為）
- ・備品購入費 30,000 千円

●施設の概要

- ・建設地 深川市6条8番
- ・施設内容

図書室、実習室、在宅看護実習室、演習室、情報処理室、教員室、事務室、応接室、研究室、教材室、面接室、会議室、休養室、印刷室、更衣室、倉庫、講堂兼軽運動場、屋外施設（駐車場、駐輪場）など

森林環境譲与税を活用した 森林整備促進事業の実施

令和2年度予算 22,552千円

1. 目的

森林の有する公益的機能の維持増進の重要性に鑑み、森林の整備及びその促進に関する施策の財源に充てるため譲与される森林環境譲与税を活用し、間伐等の森林整備や木材の普及啓発を実施する。

2. 事業の概要

① 間伐等の森林整備

森林が持つ多面的機能の発揮のため、適時適切に伐採や造林等の施策を実施することが必要であることから、経営や管理が適切に行われていない森林の所有者に対して、経営管理の意向調査を実施。

また、市内の民有林における保育間伐等の森林施策や施策のために必要となる林道等の維持修繕に対する補助を実施。

② 木材の普及啓発

市民に対して、森林の魅力の発信を目的とした、市内の樹種等をまとめたPR冊子作成のため、市内の森林の立木調査を実施。



3. 経費

① 間伐等の森林整備

森林経営管理制度に係る意向調査	2,985千円
民有林の整備に対する補助	6,765千円

② 木材の普及啓発

立木調査費用	1,100千円
--------	---------

③ 将来の事業等に備えた積立金	11,702千円
-----------------	----------

エフパシオ

令和2年4月1日 供用開始

トレーニング室オープン

令和2年度予算説明資料

深川市教育委員会生涯学習スポーツ課

令和2年度予算額

施設管理委託料 2,045千円

平成30年4月にオープンしたエフパシオは、国内外の各種文化スポーツ合宿などに利用されている一方で、合宿施設としてトレーニング機器等の機能強化を求める声が多数寄せられていたため、更なる合宿招致を進めるためには充実したトレーニング環境を提供することが必要不可欠であることから、地方創生拠点整備交付金及び地方創生推進交付金を活用しトレーニング室の整備を行いました。

○導入した主なトレーニング機器



1. トレッドミル

傾斜装置付き
ポラール心拍受信機使用
可能



2. ワットバイク

アスリートから一般フィットネスまで広範囲に普及しているトレーニング機器



3. パワーマックス

無酸素パワートレーニング専用エアロバイク



4. レッドコード

医療、予防、スポーツパフォーマンス向上に至るまで、全ての分野のトレーニング機器



5. 酸素カプセル

ハードなトレーニングの後の疲労回復用機器

○利用料金

- ・一般330円
 - ・中学生高校生220円
 - ・小学生110円
- ※市内の小中学生は無料
(小学生の単独利用は不可)
※市民は利用料金の8割

ふるさと同窓会応援事業の実施

【令和2年度予算額 1,140千円】

地域経済の活性化及び市を応援してもらうきっかけづくりとするため、市外在住者のふるさと回帰の機会である同窓会等の開催経費の一部を支援します。

1. 対象となる同窓会等

- ・市内の学校（小・中・高校・短大・高専・准大）の卒業生による同窓会、クラス会、同期会等
※廃校となった学校も対象です。
※部活動やサークル活動の単位も対象です。
※チケット販売によるビールパーティー形式のものや、学校の周年記念事業は対象外です。

2. 対象要件

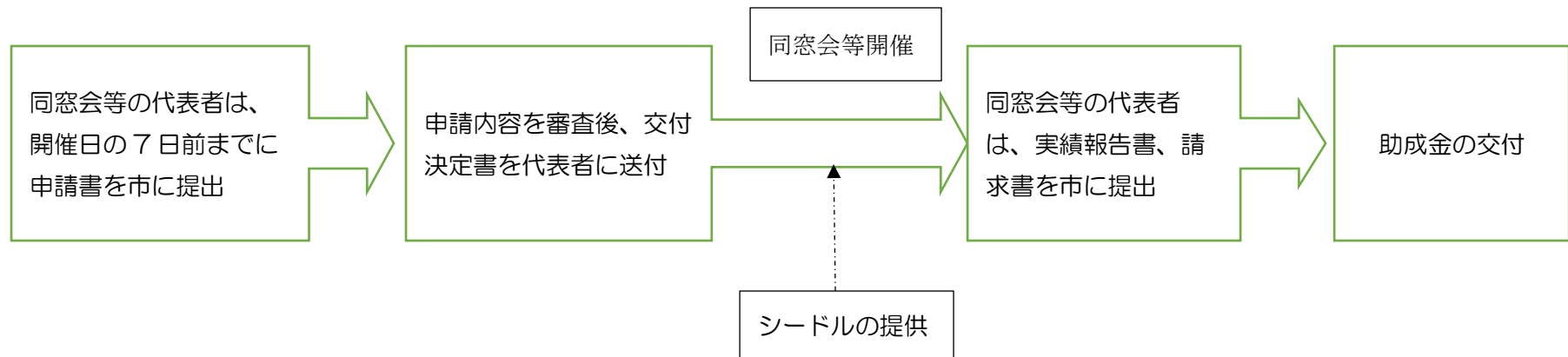
- ・市内の飲食店等で開催されること
- ・出席者数が10人以上で、そのうち5人以上が市外在住者であること
- ・市が提供するパンフレット等の配布及び周知を行うこと

3. 支援内容

- ・助成金の交付：出席者一人当たり1,500円（上限4万円）
- ・ふかがわシードルの提供：ふかがわシードル推奨店での開催の場合、出席者5人につきフルボトル1本を提供（上限10本）



<手続きのイメージ>



その他の主な事業

※()内の数字は前年度予算額

…《 福祉・健康・医療に関する分野 》…

○「少子化対策出会い創出支援事業」及び「縁結びサポーター事業」

予算額 1,090 千円(1,108)

少子化の要因のひとつである未婚化・晩婚化対策として、出会い創出事業を実施する団体に対する事業実施費用の一部助成、結婚を希望する男女の出会いを支援する縁結びサポーター事業や婚活事業などを継続します。

○結婚新生活支援事業

予算額 600 千円(300)

婚姻に伴う経済的負担を軽減し、若い世代の結婚を後押しする施策として、住宅の取得若しくは賃貸又は引越しに係る経費を助成します。

○障がい者福祉事務

予算額 823 千円(927)

深川身体障害者福祉協会などとの共催により、本年9月に「第69回全道身体障害者福祉大会深川大会」を開催し、誰もが暮らしやすい地域社会の実現に向けて関係機関と連携してまいります。

○保育所保育料の軽減措置を継続

3号認定（満3歳未満保育認定）子どもに係る保育料について、国の徴収基準額より各階層50%軽減するとともに、入所第2子の保育料無料化等、多子世帯向け軽減を継続します。

○新生児聴覚検査費用助成事業

予算額 480 千円(0)

新生児期に先天性の聴覚障害の発見を目的として実施する「新生児聴覚検査」の費用の一部助成を開始します。

○予防接種事業

予算額 37,449 千円(37,779)

現行の予防接種への助成に加え、令和2年10月からは「ロタウイルスワクチン」の接種に対する全額公費助成を行います。

○がん検診

予算額 18,281 千円(18,779)

がん検診の市民周知、受診勧奨の強化により、受診率の向上を図り、早期発見・早期治療を行うための支援体制の充実を図ります。

○歯科健康診査事業**予算額 424 千円(0)**

後期高齢者の健康の保持増進に寄与することを目的に後期高齢者医療の被保険者に対し、歯科健康診査を新たに実施します。

○市立病院の医師確保対策**予算額 11,787 千円(11,359)**

常勤医師の不在である診療科については、道内三医大への要請や民間会社等からの情報による、確保対策を継続して進めますが、常勤医不在の科の診療を確保するため、出張医に要する経費の一部について支援します。

○市立病院の地域医療確保対策**予算額 20,000 千円(0)**

過疎地等で経営条件の厳しい地域において二次救急や災害時等の拠点となる中核的な公立病院に対する地方財政措置が新たに創設されることに伴い、地域医療の確保対策に要する経費の一部について支援します。

○市立病院の経営安定化**予算額 123,000 千円(143,000)**

入院・外来患者の確保に努め医業収益を確保し、安定した病院運営に努めますが、なお不足する医業収益の一部について、経営の安定化を図るため、必要な繰出しを行います。また、改築後 15 年が経過するため、施設機能を維持するため計画的に行う修繕費用についても一部支援します。

○休日・夜間の救急医療体制**予算額 42,989 千円(43,416)**

休日・夜間の救急医療体制については、引き続き北空知 4 町及び深川医師会と連携協力し、管外からの医師確保や、近隣の医療圏との連携を図りながら「休日当番医事業」や「夜間急病テレホンセンター事業」の実施体制の維持・確保に努めます。

……《 経済・産業に関する分野 》……**○農業経営の安定化(深川農業ステップアップ事業) 予算額 10,000 千円(10,000)**

農家所得の向上や農業経営の安定化に向け「農産物の高品質化」、「生産体制の整備」、「農畜産物の消費拡大」に取り組む農業者、農協等に対し支援します。

○深川未来ファームの運営支援**予算額 39,500 千円(39,000)**

市の基幹産業である農業の担い手育成・確保や、優良農地の円滑な継承を推進する、(株)深川未来ファームの運営を支援します。

○深川市農泊推進対策事業**予算額 4,000 千円(0)**

深川市農泊推進協議会が実施する、インバウンド観光客受入れに向けた体制整備や農業関係人口を増加させる取組に対して支援します。

○有害鳥獣処理施設の運営**予算額 20,172 千円(21,701)**

エゾシカなどの有害鳥獣による農産物被害等が拡大する中で、捕獲した個体を適切に処理するための施設の安定的な運営に努めます。

○地域資源活用施設におけるシードル等加工事業の推進**予算額 14,174 千円(13,711)**

地域資源活用施設で製造する「ふかがわシードル」の発売5周年を契機に、さらなる販売の促進を図り、農産物の付加価値向上に努めます。(指定管理料を含む)

○商店街への支援事業や助成事業の推進**予算額 237,760 千円(239,204)**

企業等の経営安定と経営体質強化のため、「中小企業支援事業」や「起業支援・店舗改装等助成事業」を推進するとともに、商店街の自主的な取り組みを支援します。

○ふるさと納税**予算額 196,429 千円(200,963)**

寄附金額3億5千万円を目標に取り組みを進めるとともに、主要作物のコメや農畜産物を使った加工品などの返礼品を有効に活用し、地場製品のPRに努めます。

○観光振興(広域観光、インバウンド観光の推進) 予算額 17,922 千円(16,605)

周辺自治体と連携した「広域観光」の推進により、特に「インバウンド観光」の誘客を図ります。

○夏まつりなどの祭典**予算額 20,690 千円(21,090)**

“地域をあげた賑わいのあるもの”となるよう、商工関係者等と連携し推進します。

○若年雇用対策事業**予算額 2,500 千円(2,500)**

新規学卒者等の若年人材の確保を図ります。

○育児休業取得支援事業**予算額 900 千円(1,200)**

育児休業の取得を促進するため事業の充実を図り、事業所に助成金を支給します。

○交流人口の増加に向けた合宿誘致事業の推進 予算額 7,297 千円(7,109)

交流人口の増加と地域振興を図るため、大学や実業団等への訪問のほか全国都道府県駅伝大会等に赴き合宿誘致活動を積極的に取り組むとともに、一昨年にオープンした宿泊施設エフパシオの利用促進等に努めます。

○道の駅「ライスランドふかがわ」特別キャンペーン 予算額 1,400 千円(0)

「(仮称)東京オリンピック・パラリンピック開催記念特別キャンペーン」を開催し、道の駅の一層の満足度向上を図ります。

…《 快適な生活基盤の構築に関する分野 》…

○市道11路線の整備 予算額 432,652 千円(494,900)

市民の皆様の円滑で快適な通行の確保のため、主要な幹線道路や生活に密着した道路の整備を促進します。

○橋梁の修繕と点検 予算額 110,000 千円(99,000)

市民の皆様が安全かつ快適に通行ができるよう、老朽化した橋梁の修繕と点検を計画的・効果的に進めます。

○狭あい私道の整備 予算額 500 千円(500)

未舗装の「私道路」を安全で安心して通行できる道路にするため、各種制度により用地の拡幅を促進し市道認定を図るとともに、砂利道の舗装整備を進め、市街地の住環境の向上に努めます。

○除排雪事業 予算額 382,203 千円(360,754)

冬期間の除排雪業務により、安全で快適な道路交通を確保します。

○「立地適正化計画」の策定 予算額 3,509 千円(10,000)

持続可能な都市の形成を目指し、福祉・医療・商業などの都市施設や住居等が集積した「コンパクトなまちづくり」の実現に向け、「立地適正化計画」の策定に取り組みます。

○「深川市耐震改修促進計画」の策定 予算額 2,624 千円(0)

既存建築物の耐震診断及び耐震改修等の耐震化の促進を図り、今後予想される地震災害に対して市民の生命及び財産を守ることを目的に、平成20年度に策定した計画を見直します。

○まちなか居住推進**予算額 45,000 千円(45,000)**

持家新築や住宅リフォームなど地域の活性化、定住の促進、まちなか居住への誘導などに努めます。

○あけぼの団地建替事業**予算額 136,051 千円(131,398)**

「あけぼの団地」の建替事業として、耐火構造平屋建て1棟4戸を建設します。

○市営住宅解体事業**予算額 31,200 千円(0)**

あけぼの団地4棟24戸及び北光団地1棟2戸の空き住戸を解体します。

○資源循環型社会の形成とごみの適正処理**予算額 363,378 千円(338,024)**

深川市ごみ処理基本計画に基づく、ごみ分別収集の円滑な実施により、ごみの排出抑制と資源化を推進し、ごみの適正処理に努めます。

○公共交通確保対策(鉄道)**予算額 1,000 千円(1,000)**

JR 留萌本線について、「JR 留萌本線沿線自治体会議」などにおいて協議を継続するとともに、「深川市 JR 留萌本線団体利用助成金事業」などの利用促進に引き続き取り組みます。

○深川市ワーケーション事業**予算額 714 千円(0)**

仕事と休暇の両立のライフスタイル「ワーケーション」に取り組む首都圏企業の社員を移住体験住宅の一部を流用して受け入れ、余暇活動メニューを提供するなどして、関係人口の創出に努めます。

○移住定住サポートセンターによる移住定住の促進**予算額 12,460 千円(12,927)**

「移住・定住サポートセンター」に配置した「移住コンシェルジュ」によるワンストップ相談対応のほか、「無料職業紹介事業」や「職業体験事業」の充実を図るなどして、都市部からの人の流れを創出します。

○河川維持管理**予算額 10,751 千円(8,257)**

河川の氾濫による浸水被害対策として、河川に堆積した土砂の除去や維持修繕に取り組み、市民の皆様の安心と安全確保に努めます。

○除排雪オペレーター養成事業**予算額 1,000 千円(300)**

除排雪に従事するオペレーターの減少により、懸念される担い手不足の対策として、市道除排雪の委託業者に助成して、継続的なオペレーターの確保に努めます。

○UIJターン新規就業支援事業 予算額 2,000 千円(0)

5年以上東京23区内に在住、もしくは23区内に通勤している方が、北海道の開設するマッチングサイトを通じて本市に移住し、就業・起業した場合に移住支援金を交付することにより、都市部からの人の流れを創出します。

○若年者定住促進奨学金返還支援事業 予算額 1,840 千円(1,300)

市内事業所に就職した30歳未満の方を対象に、返還中の奨学金の一部を助成し、若年者の本市への移住・定住の促進と地域産業を担う人材の確保を図ります。

○地域おこし協力隊の任用 予算額 28,556 千円(8,772)

地域外の人材を積極的に迎え入れ地域の活力を高めるため、活動分野の選択メニューを広げるとともに、募集活動を強化するなどして、隊員の増加を図ります。

…《 人材育成と教育・文化スポーツに関する分野 》…

○一已小学校屋内運動場暖房設備改修 予算額 60,012 千円(0)

一已小学校屋内運動場の暖房設備を更新します。

○学習サポートプログラム 予算額 4,403 千円(2,764)

子どもたちの学力向上に向けた取り組みである、放課後教室や長期休業中の学習支援(チャレンジ深川)について更なる充実を図ります。

○教材・教具 予算額 9,071 千円(6,219)

中学校における教育環境の整備のうち、一已中学校の生徒が使用する机・イスを、天板が広く、高さ調節機能を有するものに更新します。

○公立高等学校の魅力づくり 予算額 9,460 千円(9,460)

模擬試験や資格試験などに対する助成、通学交通費助成、部活動に対する助成、PR事業などに支援します。

○公立学校共済組合住宅の解体 予算額 8,680 千円(0)

あけぼの町所在の公立学校共済組合住宅2棟6戸の空き住戸を解体します。

○私学振興(拓大・クラーク高校)

予算額 50,815 千円(55,796)

拓殖大学北海道短期大学による入学生確保に向けた取り組みやミュージカル公演などの地域交流事業を支援し、卒業生の地元定住化を促進します。

また、クラーク記念国際高等学校の特色ある教育活動や地域との交流促進の取り組みを支援します。

○桜山パークゴルフ場維持管理

予算額 58,404 千円(41,562)

本市で合宿を行う陸上競技団体等から多くの要望がありました桜山パワーアップロードの改修を、3年次の2として引き続き実施するとともに、桜山パークゴルフ場の適正な管理に努めます。

……《 その他の分野 》……

○統計調査

予算額 11,903 千円(4,468)

国内の人口や世帯の実態を明らかにするため、国が行う最も基本的な統計調査として5年毎に実施される国勢調査に取り組みます。(国調該当予算 11,666 千円)



令和2年度

深川市の予算の概要